



# 学校問題は どの位置付けか

角田 龍仁議員

個別具体的な施策に優先順位はない

市長

3-3 財政計画

本市はこれまで、合併優遇措置である合併特例債の有効活用や普通交付税の算定替による増額分を財源に事業展開してきました。一方で社会保障費や物価、そして人件費の高騰による歳出の増大などにより、これまで毎年度予算編成時に不足する財源として充当してきた財政調整基金は、大きく減少傾向となっています。第3次総合計画開始時点において、合併特例債の実施期間を終えるため、これまで経験したことのない、より厳しい財政運営を余儀なくされます。

そのため、人口推移、人口構造の変化に伴う、行政需要の変化を見極めながら、事業の重点化と効率化を進めることで、本市の歳入歳出に見合った財政規模へスリム化を図り、収支均衡がとれる安定した行政財政の確立をめざす必要があります。

自主財源(市税、その他)、依存財源(地方交付税・市債、その他)、歳入歳出の表  
経済的経費、投資的経費、その他、歳出歳額の表  
財源過不足額の表  
財政調整基金の推移の表

令和8年当初予算未確定のため  
現在調整中

▲未公表の財政計画

問 日比野駅周辺の  
場の閉鎖に向けて、市は  
代替の駐輪場の確保を  
検討しているか。

日比野駅周辺の  
安全対策は

答 現時点では考えて  
ない。まずは、津島高校・  
中学校がどのような対  
応を取るのか、情報収集  
を行いたい。

問 財政調整基金は6  
年度約12億円減った。こ  
のペースで減額が続くと、  
近い将来枯渇する。

答 検討していない。



▲閉鎖される日比野駅民間駐輪場